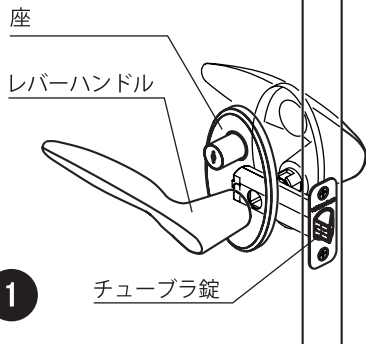
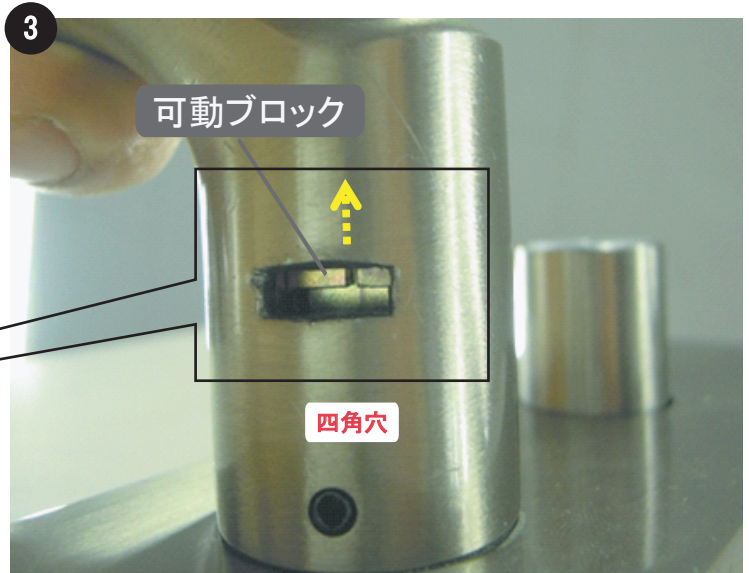
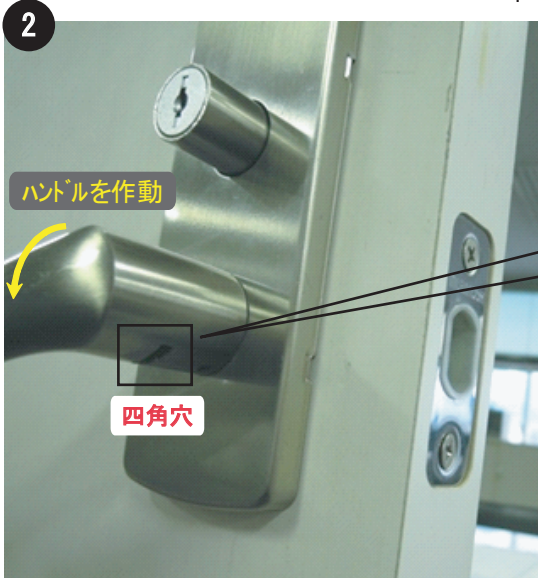


構造



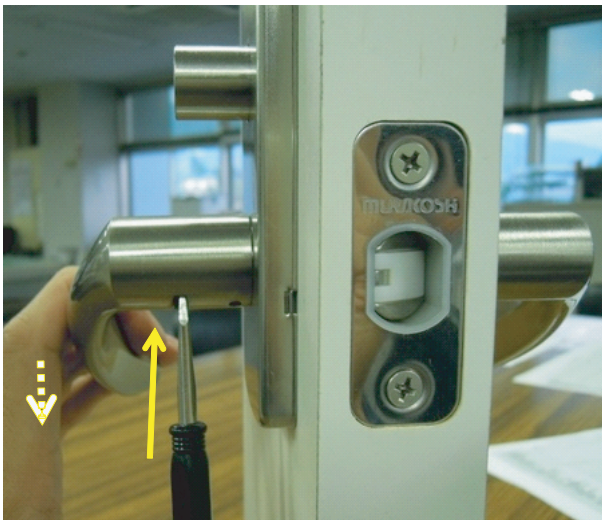
- ・レバーハンドルは①の様な構造です。
- ・②③の写真のように、四角穴から《可動ブロック》が見える状態が正常な状態です。



- ・③のように、《可動ブロック》を黄色点線矢印方向に動かすことで、その嵌合を解除出来ます。

解除動作

※注意と赤文字に気を付けて作業を行って下さい。



- ・四角穴が見えやすいようにハンドルを作用させた状態にします。(ハンドルは作用させなくても大丈夫です)
- ・四角穴、角芯が見えている箇所に工具をハンドルと垂直に入れます。



- ・《可動ブロック》が引っかかる感触を意識して、工具を矢印方向(①)へ動かした後、ハンドルを引き抜きます(②)。
- ※注意 ハンドルは①の時だけ引きます。常に引きながら作業をすると解除されません。
- ※注意 ハンドルは一気に引っ張らず、少しずつ引いて下さい。

1回でハンドルが外れない場合があります。
繰り返し、少しずつ作業して下さい。